

一般質問



スラグ碎石が露出している
スカイランドパーク駐車場



再施工した路盤材から基準を
超えるフッ素検出
角田 喜和 議員

質問 スカイランドパーク第2・第6駐車場の路盤材は大同特殊鋼から供給を受けた。路盤材再調査の分析結果は。

建設部長 六価クロムは溶出基準値以下でしたが、フッ素の値は基準値0・8mg/㍻に対し、1・7mg/㍻と1・0mg/㍻でした。

質問 1月28日付の毎日新聞の報道によれば、鉄鋼スラグ協会が大同特殊鋼の鉄鋼スラグの品質証明の認証を取り消したとある。国会でも取り上げられ、国が調査をしていることが明らかになった。こ

の報道や調査について、市長はどう認識しているのか。

市長 大同特殊鋼の販売に関する取り引きの問題は、市としてお答えする立場ではありません。渋川市と同じ状況にある国の調査結果を待って、国、県との情報交換、対策などの連携を図ります。

質問 スラグの調査結果はどうなっているのか。

市民部長 スラグ碎石に適した分析方法で再調査を進め、本会期中に報告します。

質問 JIS基準で調査のやり直しはこの指導で誰の指示か。

市民部長 調査の方法は、市が再確認し決定したもので、外部の指示を受けたものではありません。

質問 今後、スラグの撤去や舗装工事をした場合の費用予測はいくらか。また、大同特殊鋼に請求する考えはあるか。

市民部長 処分料は、5億7000万円と見込まれます。

市長 大同特殊鋼への費用負担請求は、今のところ考えていません。

請願・陳情

採択

○「手話言語法制定を求める意見書」の提出を求める請願書

〈要旨〉

手話が音声言語と対等な言語であることを広く国民に広め、聞こえない子どもが手話を身につけ、手話で学べ、自由に手話が使え、さらには手話を言語として普及、研究することのできる環境整備を目的とした「手話言語法」の制定を求める。

（請願者 渋川市聴覚障害者福祉協会）

議会往来

1月

▽22日 大分県豊後高田市議会が視察来庁

2月

▽13日 長野県千曲市議会が視察来庁

議会報編集委員会委員紹介

今回の市議会だよりから編集委員会の委員が替わりました。8人の議員による編集委員会です。これからもより一層、分かりやすい紙面を目指し精一杯頑張ります。よろしく願います。



前列右から角田喜和、茂木弘伸、高橋敬委員長、伊花明美副委員長
後列右から須田勝、丸山正三、石関桂一、狩野保明の各委員